

18. 石川県 (Ishikawa Pref.)

作成者: 富沢 章¹⁾; 協力者: 松井正人

作成日付: 2002年12月31日

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
EX	ウ	-	ミヤマシジミ	-	-	辰口町	1960年代前半には多数生息していたが、1973年 を最後に記録がない	河川敷の整備, 定期的な草刈り, クズの侵入など によるコマツナギの衰退が原因と思われる	-
NT	チ, ト	-	ギフチョウ	-	小松市, 辰口町, 金沢市	-	1960年代以降, 生息地では徐々に減少している	里山の開発および管理放棄・杉の植林	-
NT	チ, ト	-	コムラサキ(黒色型)	-	能登地方全域	-	食樹のヤナギが河川改修に伴い伐採され, 個体 数が減少している	食樹のヤナギ類の伐採	-
NT	チ, ト	-	オオムラサキ	-	山中町, 小松市, 金沢市, 押 水町, 志雄町, 鹿島町, 珠洲 市, 加賀市, 辰口町	-	1960年代以降, 里山開発により生息地が徐々に 消滅した	宅地, ゴルフ場建設等による里山の開発・雑木 林の管理放棄	-
NT	ヌ	-	ゴマシジミ	-	白峰村	-	近年の採集圧により, 一部の地域で個体数が減 少している	一部の産地で採集圧がある	-
NT	チ, ト	-	アサマシジミ	-	尾口村, 吉野谷村	-	1960年代以降, 生息地の開発, 治山工事が進 み, 低標高地の産地が消滅した	生息地の溪谷の治山工事, 公園化, 道路建設に よる環境悪化	-
NT	ト	-	ホシチャバネセセリ	-	山中町, 小松市	-	1960年代以降, 生息地は徐々に減少している	里山の開発および管理放棄	-
DD	ネ	-	クロシジミ	-	金沢市	-	1970年代までに6例の記録があるが, その後得ら れず, 分布実態がわかっていない	-	-
DD	ネ	-	ヒメシジミ	-	尾口村, 吉野谷村	-	1977年から1993年にかけて記録されているが, 分布の実態がわかっていない	-	-
DD	ネ	-	ギンイチモンジセセリ	-	鹿島町	-	1990年代に3頭が確認されたが, 分布の実態が わかっていない	-	-

1) 〒923-0911 石川県小松市大川町3-71